

第1次総社市総合計画への提案書

総社商工会議所が推進する「We Love 総社」は、総社の素晴らしさを認識し、その素晴らしさを内外に伝え、自他ともに総社市が素晴らしい街、住んでみたい街となることをめざし推進するものであります。

このたび策定される第1次総社市総合計画に対し、総社商工会議所青年部が提唱する「桃源郷構想」ならびに女性の視点から街づくりを考える総社商工会議所レディースの会からの意見を取り入れ、下記の通り提案いたします。

記

1. 「We Love 総社」の推進

- (1) 農産物のみならず地元製造品を含めた地産地消運動の推進
- (2) 人口増をはかるための施策の実施
 - ・市街化区域の見直し（住宅誘致）
 - ・「転入者への祝金」支給制度の創設
 - ・県大周辺の優良宅地化
 - ・岡山、倉敷のベットタウン化（子育て、教育環境の整備）
 - ・安全安心な街のイメージ化
 - ・若者の定住化
 - ・お互いを尊重する環境づくり
 - ・総社市の魅力、素晴らしさの発信
- (3) 少子、高齢化対策の実施
 - ・「誕生祝金」支給制度の創設
 - ・病理保育および延長保育の拡充
 - ・高齢者介護体制の充実
 - ・高齢者が行きたいところへ行ける交通手段の確保
 - ・高齢者の生きがい創出（趣味、仕事、ボランティア活動など）
 - ・ゆっくりと憩える場所の創出
- (4) 医療体制の拡充
 - ・道路網を活用した市外への救急搬送体制の確立
 - ・夜間救急医療体制の充実
- (5) 周辺都市（岡山市・倉敷市）との連携
 - ・役割、機能分担の明確化
 - 〔岡山〕 県都 経済圏の中心
 - 〔倉敷〕 観光・工業の中心
 - 〔総社〕 快適居住地域、吉備文化の継承

2. 商工業の健全な発展をめざすまちづくり

- (1) 商工業者の育成及び支援
 - ・ 総社市中小企業振興条例の制定
 - ・ 産学官及び市民代表による商工業振興を目的とする政策委員会の設置
- (2) 環境を阻害しない、地元密着型企业誘致の推進
 - ・ 誘致推進体制の充実(ワンストップ窓口の創設)
- (3) ゾーン分けによる開発「乱開発の防止」
 - ・ ライフ、商業、工業、医療流通、歴史文化学習、ハイテク農業、ナチュラル、レジャーゾーン 駅前を整備、食事ゾーンの創出

3. 吉備路まるごと博物館構想の推進

- (1) 県立博物館の誘致
- (2) 演劇家プロデュースによる美術館の創設
- (3) 吉備路散策ルートの確立
- (4) 吉備路の魅力再発見および市民への浸透

4. 観光資源を活用した賑わいの創出(集客交流の推進)

- (1) 国分寺、宝福寺、総社宮などの観光資源を生かした観光ルートづくり
- (2) 観光客による観光地歴史のストーリー化
- (3) スポーツ観光の推進

5. 総社ブランドの確立

- (1) 鬼の街総社、水墨画の街総社など総社ブランドの確立

6. 交通網の整備促進

- (1) 吉備線電化環状線化の実現
 - ・ 吉備線、伯備線を結ぶ日本3番目の環状線化
 - ・ 昔ばなし列車の定期運行
- (2) 岡山空港へのアクセス道の整備
 - ・ 岡山空港へ近いという総社市のイメージアップ
 - ・ 利便性アップによる交流機会の増加

以 上

平成17年12月14日

総社市長 竹内 洋二様

総社商工会議所
会頭 清水 男